

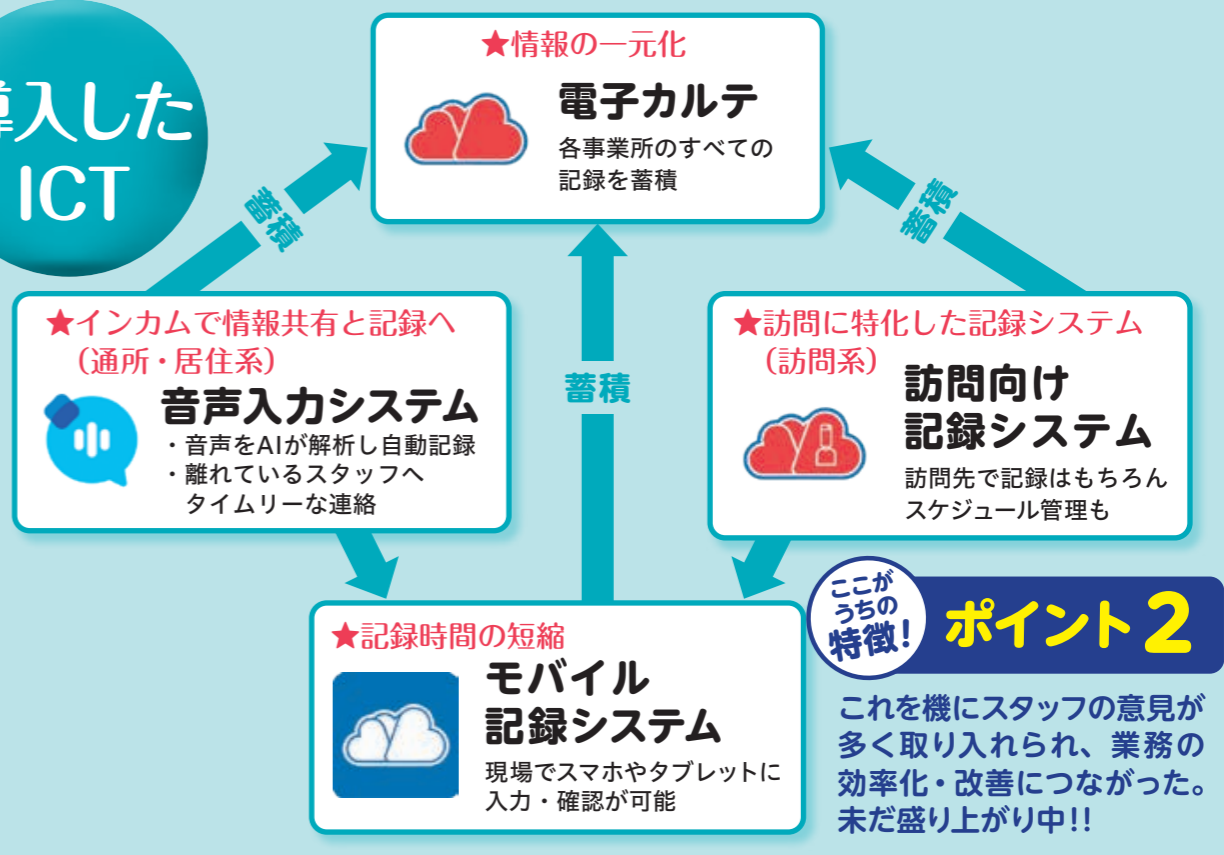
春



小粒でも大きな支え、続く安心



導入した ICT



当法人の介護事業（6事業所）に新しい風が吹いています。
 2026年2月にICTツール（介護記録システム）を導入しました。私たちの目的は「機械化」ではありません。
 ITの力で業務をスマートにし、そこで生まれた「心のゆとり」を利用者さんお一人おひとりと向き合う「大切な時間」に変えていくことです。「確かな記録」と「温かなケア」の両立を目指す、私たちの挑戦を紹介します。

ここがうちの特徴! ポイント1

病院職員も介護事業所のプロジェクトチームに協力しました!!



ICTがもたらす3つの向上

- ★情報共有の向上
毎日の様子、体調の変化をデジタル管理し、スタッフ間のみならず、サービス事業所間で情報を共有できます。
- ★ケアの質の向上
情報の共有がすすむことで、小さな変化に気づいたり、持続性のあるケアにつなげることができます。
- ★生産性の向上
記録のデジタル化に伴い、記録の作業時間を削減することが期待できます。その分、スタッフが利用者さんと向き合う時間が増え、限られた人員の中で「温かなケア」のサービス提供を続けることができます。



記録の質の向上

ここがうちの特徴! ポイント3

病院的「診療情報管理士」が『記録』のレクチャーを行いました。
 「正確、具体的、客観的」に記録するノウハウを介護記録に取り入れ、記録の質の向上に努めています!!



介護記録の法的記録とは

- ・介護保険サービスは、公的なサービスであるため、その記録についても義務付けられている。
- ・介護保険法施行規則 第37条
指定介護老人福祉施設は、サービス提供に関する記録を整備し、完結の日から2年間保存しなければならない。
- ・厚生省令第39号（平成11年）
提供したサービス内容、身体拘束の状況、事故対応、苦情対応などの記録を整備・保存することが義務。
- ・介護記録は単なる業務報告ではなく、法的に義務付けられた「証拠資料」であり、介護報酬の根拠にもなる

スタッフの声

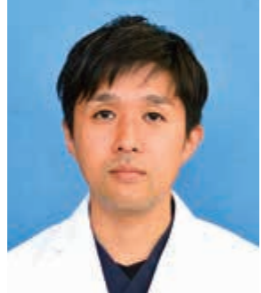
- 【小規模・デイサービス・サービス付き高齢者向け住宅】
 - ★音声入力でのタイムリーな記録・連絡はストレスフリーで気持ちにも余裕が生まれた。離れた場所にいる職員とやり取りが可能となり迅速な対応ができるようになった
 - ★体操・レクリエーションを頑張られている様子を連絡ノート（記録や画像などの内容が紙へ印刷可能）を通じて家族に見ていただけるようになった
 - ★連携しやすいツールが増えたことで法人間での困りごとに対して迅速に対応することが可能となった
- 【訪問看護ステーション・ヘルパーステーション】
 - ★ITが苦手な世代からは不安の声があったが、慣れてくると効率的となり良かった
- 【居宅介護支援事業所】
 - ★とにかく沢山ある書類作成が、カルテ内で完結するので効率よく仕事ができるようになった
 - ★同法人サービス利用中の様子・体調等、細かな変化、状況把握が随時できるため連携やサービス調整が行いやすくなった



新任医師

ご紹介

4月から非常勤医1名が新たに診療に
加わりました。
みなさま、よろしくお祈りします。



消化器内科

ますだ さとし
益田 啓志 医師

趣味	トランペット、野球観戦
好きな食べ物	寿司
苦手なもの	うずら卵
好きな言葉	継続は力なり

今年度より赴任いたしました、広島大学消化器内科の益田啓志と申します。
優しいエコー・内視鏡検査を心がけてまいります。地域の皆様のお役に立て
るよう精一杯努めますので、よろしくお祈りいたします。

糖尿病内科 土井綾乃医師が人命救助で表彰されました

年始に飲食店で食べ物を
喉に詰まらせた方を救助し
福山地区消防組合から感謝
状が贈られました。土井医
師以外にその場に居合わせ
た3名の方と協力し人命救助
を行い、一緒に表彰を受け
られました。



南消防署 徳光宏明署長と記念撮影

パーキンソン病体操クラブを 行いました 日時：2026年1月23日



患者さん、ご家族合わ
せて20名が参加されま
した。理学療法士による
全身ストレッチ、言語聴
覚士による言葉を引き出
す練習、作業療法士によ
るレクリエーションを行
い身体もぼかぼかとなり
寒さも吹き飛ばすような
会となりました。



左から樹里医師、
小島理事長、松山医師

さらに当院脳神経内科医である小島樹里医師から
パーキンソン病の症状やお薬、リハビリテーションの必
要性について講演があり、病気に関する理解や上手な付
き合い方など、学びの深い機会となりました。今後も皆
さまが住み慣れた場所で笑顔溢れる日々を送っていける
よう、スタッフ一同励んでまいります。

PDナース (パーキンソン療養 指導士)の認定を 取得しました!

2025年12月21日、岡山
県医師会館で開催された
日本パーキンソン病・運動障害疾患学会のPD
ナース・メディカル研修会に、看護師2名、理
学療法士2名、言語聴覚士1名が参加し、パー
キンソン療養指導士の資格を取得しました。本
資格は、在宅・外来・病棟を問わず患者さんの
生活と治療を支える専門職であり、薬剤管理や
生活指導、家族支援など多面的な役割を担いま
す。今後は研修で得た知識と経験を活かし、入
院から退院後まで一貫した支援を提供してまい
ります。



糖尿病教育入院にクリニカルパスを導入

2025年8月より糖尿病教育入院のための「糖尿病コントロールクリニカルパス」を導入しました。
教育入院の対象となる方は糖尿病と診断された方、インスリン導入目的、日々の血糖コントロールがう
まくいかなない方などです。入院中に血糖値の安定化・自己モニタリング・合併症の精査・食事・運動・
薬物療法の正しい知識習得を目指します。14日間の入院期間中に糖尿病チームで作成したパンフレッ
トを用い、看護師が病態・合併症・治療方法・低血糖時の対処方法などの説明・血糖測定やインスリン
実技の指導、管理栄養士による食事指導、理学療法士による運動療法を行ってまいります。

教育入院を通して糖尿病の理解を深め、治療を前向きに行うことが出来るように多職種で取り組んで
いきます。



糖尿病血糖コントロールクリニカルパス：14日間(入院診療計画書)

お名前			
病名			
症状			
この計画書は入院から退院までの患者さまの予定です。何か不明な点がありましたら、遠慮なく申し出て下さい。			
日程	入院1日目	2日目～9日目	10日目～14日目
検査	*医師が必要と判断した検査(採血など)を行います。検査のスケジュールは医師や看護師が説明します。		
眼科	*最終受診確認。未受診の場合、眼科受診を行います。受診のスケジュールは医師や看護師が説明します。		
身体測定	体重・腹囲	*週1回体重を測定します。	
血糖測定	*血糖値を毎日4回(毎食前・眠前)に測定します。6回/日測定する場合はその際は看護師がお知らせします。		*退院に向け血糖測定(朝食前・後)に測定を行います。
食事	*入院中は、口糖尿病食 口降糖食 になります。治療食以外は食べないでください。飲み物は、ノンシュガーの水・お茶などを飲んでください。		
注射	*医師の指示に応じてインスリン注射またはGLP-1受容体作動薬の注射を行ってください。インスリン・血糖測定については、ご家族も一緒に練習させていただきます。		
くすり	*薬剤師が持参薬を確認します。*薬の管理方法については、看護師が説明します。*ご自身で管理する場合も、その都度看護師が確認します。		*薬剤師が退院時処方について説明します。
運動	*リハビリ室にて毎日運動を行います。		

糖尿病教室 2026年 のご案内

どなたでも参加いただけます

場所：小島病院 北館2階講堂
時間：15時から1時間弱

6/8日	糖尿病ってどんなもの？ どうして治療が必要か、どんな治療が必要か	医師
7/13日	きちんと対応、備えて対策 低血糖・シックデイ・フットケア・災害時対策	看護師
9/14日	糖尿病の薬を知ろう!	薬剤師
10/19日	学ぼう! 糖尿病の検査! STOP合併症 自分の結果をみてみよう	臨床検査技師
11/9日	“無理なく続ける”ための食事のポイント 糖尿病と運動 家でもできる運動	管理栄養士 理学療法士

予約不要です
お気軽にお越しください!



ご案内 第11回 小島病院 地域講演会

演題 パーキンソン病との付き合い方

日時 2026年8月2日(日)
10:00~11:20

場所 小島病院
北館2階講堂

講師 小島病院 脳神経内科医師 小島 樹里
訪問看護ステーションこばたけ 理学療法士 早川 尚宏

—対象—
地域住民の方、患者さん・ご家族、
医療介護関係者、どなたでも参加可能

お問合せ 小島病院 地域連携室
TEL. 084-976-1351(代)

第9回法人研究発表会を開催しました

日時：2026年2月19日、26日

第9回法人内研究発表会を開催しました。新たな治療技術や看護実践から在宅・訪問看護まで、幅広い発表があり、日々の実践を見直す有意義な機会となりました。

- | | |
|--|---|
| <p>①前立腺肥大症に対する新しい低侵襲治療
～経尿道的前立腺水蒸気治療 (WAVE) の初期経験～
診療部 泌尿器科 井上省吾</p> <p>②泌尿器科における留置カテーテル交換の
所要時間調査と業務効率化への検討
看護部 外来 守安裕子</p> <p>③心不全多職種チームはどこに向かうべきなのか
～10年間の入院データからみる現状と課題～
看護部 第一病棟 光成由美恵</p> <p>④リズム刺激を併用下での機器を用いた運動が
パーキンソン病を呈する高齢者の歩行能力に及ぼす影響
医療技術部 リハビリテーション科 宮地拓馬</p> | <p>⑤患者・家族が望む最期を迎えるために私達ができること
～看取りパンフレットの活用～
看護部 第二病棟 樋上智美</p> <p>⑥当院地域包括ケア病棟を41日以上入院となった
患者の要因
地域医療部 地域連携室 定平育恵</p> <p>⑦多重課題がある患者のニーズに応える退院支援
～地域資源を組み合わせることで新たな住まいに退院できた例～
地域医療部 地域連携室 和田美由紀</p> <p>⑧持続血糖モニタリングを装着している高齢糖尿病療養
者の在宅支援の一例 ～訪問看護の立場より～
在宅事業部 訪問看護ステーションこばたけ 小玉典子</p> |
|--|---|

認知症研修会を行いました

日時：2026年3月19日

日本鋼管福山病院の認知症看護認定看護師・中島久美先生を講師に迎え、「認知症対応力向上の第一歩」をテーマに研修会を実施しました。認知症の種類や症状、特徴について整理し、患者さんの世界を理解することの重要性や、ストレス・困りごとの背景を考える視点を学びました。また、思いに寄り添いながらチームで関わることの大切さや、具体的なコミュニケーション方法について理解を深めました。今後は今回の学びを活かし、より実践的な関わりにつなげていきます。



CPRチーム出前講座

地域の皆さまへの出前講座として、2月6日に上山守集会所を訪問し、「もしも目の前で人が倒れたら」をテーマにお話ししました。参加された皆さまの学びへの意欲が強く、実演にも自然と力が入りました。心肺蘇生法やAEDの使い方について熱心に耳を傾けてくださり、質問コーナーでは多くのご質問をいただきました。具体的な疑問の解消につながる、大変有意義な時間となりました。



「病院機能評価」5回目の認定を受けました

公益財団法人日本医療機能評価機構による審査を受け、2025年8月付で通算5回目(4回目の更新)の認定をいただきました。

「病院機能評価」とは、いわば「病院の健康診断」のようなものです。これからも「この病院に来てよかった」と思ってもらえるよう、職員一同、安全で質の高い医療サービスの提供に努めてまいります。



2026年5月のメニューから

栄養科だより



カツオには年に2回、旬があるとされます。春に旬を迎える初カツオをカルパッチョにしました。その他、新じゃがやなす、トマトなど初夏の野菜を使用した洋風ランチです。

(5月20日昼食 予定)

5月のイッピン

なすのマリネ



初夏から旬を迎えるなすを使用したマリネです。お酢の酸味、オリーブオイルやにんにくの風味もあわせて塩分控えめ。さっぱりと食べられるメニューです。

(5月16日夕食 予定)



筋肉の質をよくする食事

筋肉をつくるうえで重要なのは、筋肉の材料となるたんぱく質だけではありません。色々な食材で食を楽しみながら、体づくりをしていきましょう。



・炭水化物

体内でグリコーゲンと呼ばれる物質になり、筋肉や肝臓に蓄えられ、運動時のエネルギー源になります。炭水化物が不足すると、グリコーゲンが減る＝エネルギー源が減ることになります。

・ビタミン、ミネラル

野菜に多く含まれ、たんぱく質や炭水化物の吸収を助けるなど、体内で様々な機能に関与します。

広報委員のつぶやき

友人たちとの集まりでは、必ず美容と健康の情報が入ってくる日々。みんな努力していると知り、遅ればせながら長年習慣化した怠惰な生活を改善しようと格闘しています。大好きな欧米化の食事をなるべく封印し、これでもちょっとは動くようになり、良い眠りへの投資を行い、ストレス発散には全力を注いでいます。まだまだ長い人生？を楽しみたいと思います。めざせ、素敵なおばあちゃん(^ ^)v (NOLOK)



泌尿器外来 午後の初診受付時間を変更しました

●診察時間

		受付時間	診療時間
午前	全科共通	8:15~11:30	9:00~12:00
午後	内科	16:30~17:30	16:30~18:00
	泌尿器科	初診 15:00~16:30 再診 16:30~17:30	15:00~18:00
	眼科	火~金 15:00~17:30 土 13:00~15:00	火~金 15:00~18:00 土 13:00~15:00

※学会などへ出席のため、休診または担当医が変更になることがあります。
 ※予約の方は予約時間に従い、受付をお願いします。
 ※泌尿器科は手術の都合で外来診療受付時間に変更になることがあります。

●診療科目

内科・脳神経内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・呼吸器内科
 泌尿器科・眼科・リハビリテーション科

●外来診療担当表

2026年4月1日現在

科目	曜日	月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	1診	小島(樹) (脳神経)	小島(樹) (脳神経)	岡本 (糖尿病)	小島(樹) (脳神経)	土井 (糖尿病)	小島(樹) (脳神経)	土井 (糖尿病)	船石 (呼吸器)	松山 (脳神経)	松山 (脳神経)	小島(樹) (脳神経)※2	田中/谷野 山岡/竹原 (消化器)
	2診	土井 (糖尿病)		原 (消化器)	原 (消化器)	兼澤 (循環器)	院長 (循環器)	原 (消化器)	益田 (消化器)		益田 (消化器)	原 (消化器)	原 (消化器)
	3診	院長 (循環器)	院長 (循環器)	院長 (循環器)		竹林 (脳神経)	船石 (呼吸器)※1	船石 (呼吸器)		院長 (循環器)		小寺/院長 (循環器)※3	
	別診			小島(樹) (脳神経)				小島(樹) (脳神経)					
内視鏡診察室(予約)		原		益田				益田		益田		田中/谷野 山岡/竹原	
泌尿器科	1診	大口		大口		井上	井上	大口		井上※4	山中	井上	
	2診	宮本	宮本	宮本		宮本		井上	井上	宮本		宮本	
	別診									山中			
眼科				瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川	瀧川※5

※1 15:00~17:30までの診療となります。 ※3 第1・第3土曜日は小寺医師、 第2・第5土曜日は院長の診療となります。
 ※2 第1・3・4土曜日の診療となります。 ※4 11:00までの診療となります。
 ※5 13:00~15:00までの診療となります。

予約制による内視鏡他の検査外来
 /月・火・木・金・土

診療予約変更は午後から電話等でお問合せください。

- 休診日
 - 日曜日・祝日(全科)
 - 火曜日午後・土曜日午後(泌尿器科)
 - 月曜日(眼科)
- 面会時間
 - 平日(月~土)のみ/13:00~17:30



〒720-1142 広島県福山市駅家町上山守203
 TEL (084) 976-1351(代) FAX (084) 976-6309
<https://kobatake.or.jp>



小島病院
公式ホームページ



小島病院
公式LINE



デイサービスむべやま
Instagram

入院患者さんへの面会について

2026年5月1日より面会制限を緩和します

面会時間	月~土 (日・祝日はできません) 13:00~17:30
面会人数	制限なし
面会者の年齢制限	小さいお子様はご遠慮ください (状況により対応します)
面会の流れ	1階受付で面会簿記載し面会札を掛けて病棟へ。 ↓ 各病棟ナースステーションでお声いただき病室へ。
面会時のお願い	1. 発熱・咳・咽頭痛・下痢・嘔吐などの感染症を疑う症状がある場合は面会をご遠慮ください。 2. 必ずマスクをつけてお越しください。 3. 面会前に手指衛生の実施をお願いします。 4. 面会中は他の患者さんのご迷惑にならないように声の大きさなど配慮をお願いします。 5. 長時間のご面会・大勢での面会をご遠慮ください。

